

平成 18 年 2 月 10 日

各 位

会 社 名 イーシステム株式会社  
代表者名 代表取締役社長 渡辺 博文  
(コード 4322、大証ヘラクレス)  
問合せ先 管理本部本部長 大西 浩之  
(TEL.03 - 5781 - 8763)

## 株式の取得（子会社化）に関する合意書締結のお知らせ

イーシステム株式会社（代表取締役社長：渡辺博文、本社：東京都港区、以下「イーシステム」）は、ITX ネクストリーム 1 号投資事業有限責任組合（以下「ITXN」）と連携して、株式会社アイカル（代表取締役社長：執行信昭、本社：福岡県福岡市早良区、以下「アイカル」）を第三者割当増資の引受等により子会社化することに関して合意書を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 子会社化する目的

イーシステムは CRM（顧客関係構築システム）導入コンサルティングのリーディングカンパニーとして、日本企業への CRM 導入を支援してまいりました。現在、日本における CRM は急速な普及局面を迎えており、従来からの大企業・首都圏を中心とした CRM 導入で活発化・プロジェクトの大型化が進行しているのに加えて、中堅企業・全国エリアでも CRM に対する導入ニーズが高まっています。このため、イーシステムが今後の CRM 市場における地位を強化していくためには、人材の確保はもちろんのこと、事業エリア拡大のための施策が急務となっています。

標記の件は、その課題克服の一環として実施するものであり、イーシステムの持つ CRM 導入ノウハウ・実績と、アイカルが多次元データベース「CACHE」の販売等を通じて九州地区を中心に築いてきた営業基盤をベースに共同展開し、さらに ITX グループのネットワークを活用することでシナジー効果が期待でき、企業価値を高めていくと考えております。

#### 2. 子会社となる会社の概要（平成 18 年 2 月 10 日現在）

- |               |                                 |
|---------------|---------------------------------|
| (1) 商 号       | 株式会社アイカル                        |
| (2) 本 社 所 在 地 | 福岡県福岡市早良区百道浜 2 丁目 1 番 2 2 号     |
| (3) 設 立 年 月 日 | 平成 14 年 12 月 2 日                |
| (4) 代 表 者     | 代表取締役 執行信昭                      |
| (5) 資 本 金     | 114,500 千円                      |
| (6) 事 業 内 容   | 多次元データベース「CACHE」販売・関連システム開発・保守等 |
| (7) 従 業 員 数   | 25 名                            |
| (8) 発行済株式数    | 4,040 株                         |
| (9) 株 主       | 株式会社コンピューター利用技術研究所、執行信昭         |

### 3. 株式取得の概要

#### (1) アイカル既存株主から ITXN に対するアイカル株式譲渡

譲渡株式数	普通株式	4,040 株
譲渡価額	1 株につき金	16,400 円
譲渡日	平成 18 年 2 月 13 日 (予定)	
譲渡主	株式会社コンピューター利用技術研究所、執行信昭	

#### (2) アイカルから ITXN に対する第三者割当増資

発行新株式数	普通株式	4,651 株
発行価額	1 株につき金	17,200 円
払込期日	平成 18 年 2 月 24 日 (予定)	

#### (3) アイカルからイーシステムに対する第三者割当増資

発行新株式数	普通株式	5,814 株
発行価額	1 株につき金	17,200 円
払込期日	平成 18 年 4 月 21 日 (予定)	

#### (4) ITXN からイーシステムに対するアイカル株式譲渡

譲渡株式数	普通株式	2,020 株
譲渡価額	1 株につき金	17,200 円
譲渡日	平成 18 年 4 月 21 日 (予定)	

#### 《ITX ネクストリーム 1 号投資事業有限責任組合について》

未公開企業の成長支援を目的とし、日本政策投資銀行、ITX 株式会社等が出資して 2005 年 10 月に設立。株式会社 ITX キャピタル・イノベーションが運営を行っています。「技術力をもちながら営業・マーケティング力等が不足して商売に結び付けられていない企業」や「ある程度の市場ポジションを獲得した製品を開発できたが、次に続く製品の開発ができずに事業を伸ばせなかった企業」等を発掘し、成長資金を供給しています。

#### 《株式会社アイカルについて》

米国インターシステムズ社の多次元データベース「CACHE」をインターシステムズジャパン株式会社の販売代理店として、ライセンス販売、関連システム開発及び関連パッケージ販売等を行っております。

### 4. 業績に与える影響

今回の子会社化が平成 18 年 12 月期業績に与える影響は軽微と考えております。

以上